

三宅村のみなさまへ 中央診療所への受診について

新型コロナウイルス感染症に加え、季節性インフルエンザや感染性胃腸炎の流行時季を迎えます。村内で適切に相談・診療・検査を提供する体制をとるため、以下の症状がある方の受診方法は次のようになります。

症状がある方

- 一週間以内に、**発熱**（37.5℃以上）または**呼吸器症状**（咳、痰、呼吸苦、喘息など）がある方
- 受診時に、**嘔吐**や**下痢**がある方

中央診療所へ電話

04994-2-0016

必ず受診前に
診療所へ連絡を
してください！！

マスクを着用の上

《指定された時間・受診方法で三宅村中央診療所を受診》

※症状により午後の診察とさせていただきます。

中央診療所へ到着したら、**中に入らず**、再度診療所へ電話をする。

電話のない方は入口のインターホンを鳴らす。

医師の判断により検査実施の有無や検査内容を決定

【診療所からのお知らせ】

- 新型コロナの治癒または陰性証明書は発行しません。
- 職場へのインフルエンザ治癒証明書は発行しません。
- 学校・保育園へは「インフルエンザ受診報告書」を発行します。
- 診療所に入ったりする方は全員マスクを着用し、診療所内で**マスクに触れたり、外したりしない**ようお願いいたします。
- 患者様の状況により、診察に優先順位をつけさせていただく場合があります。
- 診療所内で嘔吐や下痢をされた場合は、必ずスタッフにお知らせください。



新型コロナとインフルエンザを予防しましょう！

【冬の感染症対策】

冬は色々な感染症が流行しやすい季節です。
特に冬に流行するインフルエンザは、症状だけでは新型コロナウイルスとの判別が難しくなります。

しかし、みんなが「新型コロナウイルス対策」を行うことで、他のウイルスも流行しにくくなります。



【ひとりひとりができる感染症対策を徹底しましょう】

寒くなると、換気や冷たい水での手洗いは、億劫になってしまいがちですが、新型コロナウイルス以外の感染症を予防するためにも、ひとりひとりができる感染症対策を徹底しましょう。



こまめに手洗い



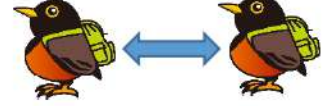
マスクの着用



体調管理



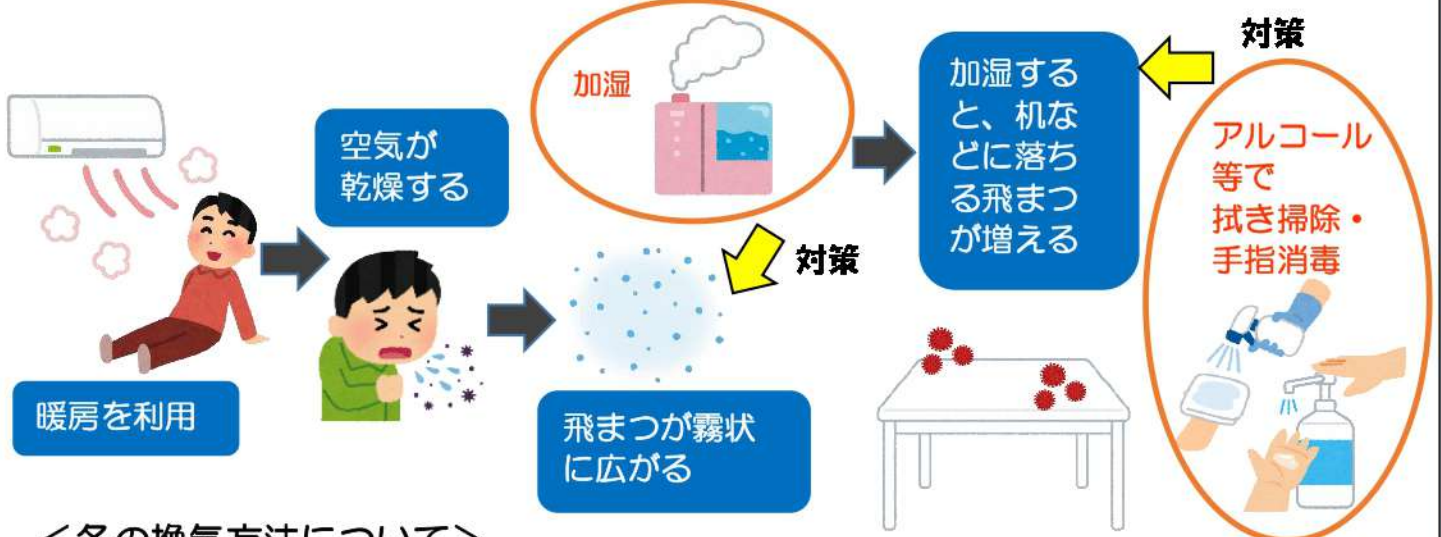
体調が悪い時は無理せず安静に



間隔に注意

【加湿と換気が大事です】

湿度40～60%が効果的です（加湿しすぎも、乾燥しすぎも避けましょう）。



＜冬の換気方法について＞

- まず最初にエアコンを入れて、部屋をあたためる。暖かくなったら、エアコンをつけたまま、窓を開ける。
- 使っていない部屋の窓を大きく開けて外気を取り込み、滞在している部屋の滞留した空気を外に出す。
- 換気扇などを使って常時換気する。